



<News>

<u>レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて</u> 2012 年 5 月 15 日に『グラナダ(メガドライブ版)』をリリース

平成 24 年 5 月 15 日 株式会社D 4 エンタープライズ

2012 年 5 月 15 日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社 D4 エンタープライズ(本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人)は、同社が運営するレトロゲーム 配信サービス『Project EGG(※)』において、新規コンテンツ『グラナダ(メガドライブ版)』のリリース を開始しました。

タイトル : グラナダ (メガドライブ版)

ジャンル : シューティング

メーカー : サンソフト

配信サイト URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=1005

発 売 日 : 5月15日

価格: 525円(税込)

(※ キャンペーン終了後は840円での配信となります。)

権利表記 :

- (C) SUNSOFT
- (C) 2012 ProjectEGG
- (C) 2012 D4Enterprise Co., Ltd

SSDI 計画により核はおろか、長距離ミサイル兵器の使用が不可能になった 1990 年代、兵器産業は白兵戦を主とした機動兵器へと移り変わっていった。そして、戦術機動兵器、~Manuever Cepter~が誕生した。 2016 年 10 月、アフリカ。レア・メタルの利権争いからアフリカは南北に割れる。さらに両陣営は東西の大国の援助を得て、"アフリカ南北戦争"を開戦した。そして、この戦争で初めて戦術機動兵器が実戦投入された。

~GRANDA(弾丸)~。いつ誰がそう名付けたのか、部隊はおろか国籍すらも不明の重機動兵器があった。 そしてそれは兵器という兵器を、南北の区別なく破壊していった。ある者は"アフリカ大陸の神"だという、またあるものは"兵士の亡霊"だという。真実は出会った者だけが知っている。

本作は1991年にリリースされた全方位スクロールのシューティングゲームです。プレイヤーはグラナダ を操作して、ステージ上の要所や敵を破壊しつつ、最後に出現するボスと倒すとステージクリアーとなり ます。なお、ステージは、市街、空中戦艦上、夜間の防衛線、ハイウェイなどが登場。数々の敵が登場することはもちろん、悪路などでは進行速度が遅くなったり、罠などのフィーチャもあります。

プレイヤーの操作するグラナダは、通常弾と反動が大きいが強力なブラスターを駆使して敵と戦い、シールドがゼロになると破壊されてしまいます。戦車型兵器なので攻撃方向を固定できる点がポイントで、進行方向以外への攻撃をどう行うか? が攻略の鍵といえるでしょう。他にも 5 種類のユニークなサポートユニットが登場して戦場を彩ってくれます。

オリジナルは 1990 年にリリースされたX68000 版で、こちらは既に配信しているので、この機会に両者の違いを探してみるのもおもしろいでしょう。ちなみに、本作の方がオリジナル版よりも本作の方がテンポが速い仕様になっています。

グラナダ (X68000版) 紹介・購入ページは以下URLより御確認ください。

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=269

※『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PCゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の 変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作をWindows上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

[ProjectEGG_URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/

動画でゲーム紹介! YouTube内チャンネル『EGGチャンネル』URL:

http://www.youtube.com/ProjectEGG

最新情報を即ゲット! 公式Twitter『EGGなう!』URL:

https://twitter.com/project_egg

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社D4 エンタープライズ 広報担当 大石

http://www.d4e.co.jp/

Mail: info@d4e.co.jp / TEL: 03-3518-6886 / FAX: 03-3518-6887